



2025年12月10日

各 位

会社名 株式会社fonfun  
代表者名 代表取締役社長 水口 翼  
(コード:2323、スタンダード市場)  
問合せ先 取締役 兼 コーポレートソリューション本部長 八田 修三  
(TEL:03-5365-1511 <https://fonfun.co.jp/contact/>)

## 連結決算開始に伴う連結業績予想並びに 新中期経営計画の業績目標の達成状況に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第3四半期より連結決算を開始しますので、2026年3月期の連結業績予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結決算開始について

当社は、2025年12月1日付「株式会社マイクロウェーブデジタルの株式の取得（完全子会社化）に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、株式会社マイクロウェーブデジタルを同日付で子会社化いたしました。これに伴い2026年3月期第3四半期決算より連結決算を開始いたします。

#### 2. 2026年3月期通期連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	調整後営業利益 (EBITDA)	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期 連結業績予想	百万円 2,101	百万円 446	百万円 266	百万円 300	百万円 326	円 銭 46.58

※調整後営業利益(EBITDA) = 営業利益+のれん償却費+顧客関連資産償却費+減価償却費+株式報酬費用

（ご参考）2026年3月期の連結業績予想と前回公表した個別業績予想の比較

	売上高	調整後営業利益 (EBITDA)	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2025年8月5日公表 個別業績予想(A)	百万円 1,908	百万円 370	百万円 204	百万円 193	百万円 193	円 銭 27.58
本 日 公 表 連結業績予想(B)	2,101	446	266	300	※ 326	46.58
増減額(B-A)	192	75	61	106	133	—
増減率(%)	10.07	20.46	30.32	54.98	68.90	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期個別)	1,268	268	149	163	169	24.63

※連結業績予想の当期純利益欄には、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しております。

### 3. 連結業績予想の概要

当社の2026年3月期第2四半期の累計実績と現時点において見込まれる第3四半期及び第4四半期の業績予想に、連結対象となる子会社株式会社マイクロウェーブデジタルの業績予想と、持分法適用会社株式会社M&A DX及び株式会社ソリッド・ネットの持分法による投資損益の見込み額を織り込んだ数値であります。

連結業績予想の営業利益については、個別の営業利益の伸長分に加え、2025年12月1日より連結範囲に加わった株式会社マイクロウェーブデジタルの営業利益が寄与しております。経常利益については、営業利益の伸長分に加え、2025年11月10日付「関連会社の大型受注に関するお知らせ」にてお知らせいたしました、株式会社M&A DXにおける大型案件成約に伴う持分法による投資利益が寄与しております。親会社株主に帰属する当期純利益については、株式会社マイクロウェーブデジタルの株式のうち2025年9月に取得した部分の段階取得に係る損益も寄与する見込みです。

### 4. 個別業績予想について

当社の2026年3月期個別業績予想につきましては、2025年8月5日に公表した数値から変更ありません。なお、当社は今後、個別業績予想の公表は行わず、連結業績予想のみを公表する方針としております。

### 5. 新中期経営計画の業績目標の達成状況について

当社は、「テクノロジーで社会をもっとスマートに。」というミッションのもと、持続的な企業価値の最大化を経営方針に掲げております。2023年9月25日に公表した中期経営計画「プロジェクトフェニックス」では、2026年3月期までに連結売上高20億円、EBITDA 4億円、エンジニア100名体制の実現を目標としてまいりましたが、業績目標である連結売上高とEBITDA並びにエンジニア人数を達成できる見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

新中期経営計画「プロジェクトフェニックス」の数値目標と2026年3月期予想

	2026年3月期 目標	2026年3月期 予想
連結売上高	20億円	21.01億円
EBITDA	4億円	4.46億円
エンジニア数	100名	109名 12月1日現在
時価総額	100億円	54.72億円 12月9日終値

※本業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により、予想数値と異なる可能性がございます。

以上